

シラバス確認

シラバス入力 > シラバス確認

印刷する

更新

講義名	プログラミング演習		
(副題)			
開講責任部署			
講義開講時期	後期	講義区分	
基準単位数	2	時間	0.00
代表曜日	水曜日	代表時限	1時限
校地			
科目No	BB1204		
科目分類・分野名	専門教育科目・情報		
対象学科・年次	経営学科・2年次		
実務家教員科目			

担当教員

職種	氏名	所属
専任講師	◎ 熊本 淳	経営学部経営学科

目的	プログラミングの考え方（アルゴリズム）を理解する。 C言語文法を通してプログラミング方法を学ぶ。
概要	現代社会においては、どのような分野・企業においてもコンピュータを扱うことは必須のスキルとなっておりつつある。日常生活においても、プログラミング技術が活用されている。本講義では、C言語を用いて実際にプログラミングに触れながら、アルゴリズムや基礎的なプログラミング的思考を理解することを目的とする。
テキスト	特に指定はしない。 必要に応じて、参考となる資料等を指示する予定。
参考書	必要に応じて、参考となる資料等を指示する予定。
履修に必要な予備知識や技能	タイピング等のパソコンの基本操作ができること。

学生が達成すべき行動目標

	内容
①	プログラミングとアルゴリズムとは何か自分の言葉で説明できる。
②	C言語を用いて簡単なプログラムの設計ができる。
③	自分で作成したC言語によるプログラムを実行できる。
④	
⑤	
⑥	

達成度評価

	試験	小テスト	レポート	成果発表 (口)	作品	ポートフォリオ	その他	合計
--	----	------	------	-------------	----	---------	-----	----

				頭・実 技)				
総合評価割合			40		60			
問題発見力・課題解決力			10		20			
実践力			20		20			
コミュニケーション力								
地域社会に貢献する力								
専門的知識・技術力			10		20			

評価の要点

	①	②	③	④	⑤	⑥	内容
試験							
小テスト							
レポート	✓	✓	✓				演習等のまとめをレポートとして提出してもらう。 フィードバックは次の授業で行う。
成果発表（口頭・実技）							
作品		✓	✓				実習Ⅰ～Ⅲで作成したプログラムのコードを提出してもらう。 フィードバックは次の授業で行う。
ポートフォリオ							
その他							

授業計画表

回	時限	担当教員	学習内容	授業の運営方法	事前学習：内容/時間(分)	事後学習：内容/時間(分)
第1回	1時限	熊本 淳	ガイダンス プログラミングとは	講義・ディスカッション	プログラミングとは何か、各自で調べてくる。(30分)	授業内容を踏まえてプログラミングとは何か、各自でまとめる。(60分)
第2回	1時限	熊本 淳	アルゴリズムとデータ構造 フローチャート	講義	プログラミングにおけるアルゴリズムとは何か調べてくる。(60分)	アルゴリズムの概要について自分の言葉でまとめる。(90分)
第3回	1時限	熊本 淳	プログラミング言語とは C言語の基礎とコンパイル	演習	C言語とは何か調べてくる。(60分)	C言語によるコードの作成と実行が身に付くまで反復練習する。(120分)
第4回	1時限	熊本 淳	変数の代入・データの入力・出力	演習	C言語による変数の代入と出力がどのようなものか調べる。(60分)	演習で作成したソースコードを使ってみて、データの入力・出力方法を身につける。(120分)
第5回	1時限	熊本 淳	変数の計算・四則演算	演習	C言語による四則演算がどのようなものか調べる。(60分)	演習で作成したソースコードを使ってみて、四則演算の方法を身につける。(120分)
第6回	1時限	熊本 淳	第3～5回のまとめ・実習Ⅰ	演習	第3～5回の内容を復習しておく。(90分)	実習の続きを行いプログラムを完成させる。(120分)
第7回	1時限	熊本 淳	条件分岐	演習	C言語による条件分岐(if文)がどのようなものか調べる。(60分)	演習で作成したソースコードを使ってみて、条件分岐方法を身につける。(120分)
第8回	1時限	熊本 淳	複数の条件分岐	演習	C言語による複数の条件分岐(if…else…文)がどのようなものか調べる。(60分)	演習で作成したソースコードを使ってみて、複数の条件分岐の方法を身につける。(120分)
第9回	1時限	熊本 淳	繰り返し文	演習	C言語による繰り返し文(for文)がどのようなものか調べる。(60分)	演習で作成したソースコードを使ってみて、繰り返し文の方法を身につける。(120分)
第10回	1時限	熊本 淳	第7～9回のまとめ・実習	演習	第7～9回の内容を復習しておく。(90分)	実習の続きを行いプログラムを完成させる。(120分)

			Ⅱ			
第11回	1時限	熊本 淳	配列Ⅰ	演習	C言語による配列がどのようなものか調べる。(60分)	演習で作成したソースコードを使って、配列の使用法を身につける。(120分)
第12回	1時限	熊本 淳	配列Ⅱ	演習	C言語による多次元配列がどのようなものか調べる。(60分)	演習で作成したソースコードを使って、多次元配列の使用法を身につける。(120分)
第13回	1時限	熊本 淳	ソートアルゴリズム	演習	C言語によるソートアルゴリズムがどのようなものか調べる。(60分)	演習で作成したソースコードを使って、ソートアルゴリズムを実行してみる。(120分)
第14回	1時限	熊本 淳	第11-13回のまとめ・実習Ⅲ	演習	第11-13回の内容を復習しておく。(90分)	実習の続きを行いプログラムを完成させる。(120分)
第15回	1時限	熊本 淳	全体のまとめ・その他のプログラミング言語	講義・ディスカッション	これまでの講義の内容を振り返る。(90分)	プログラミングについて学んだ内容をまとめ、今後の活動に応用できるようにする。(120分)
オフィスアワー(授業相談)			水曜日16:20-18:00 金曜日9:00-13:00 図書館にて			